

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	北脇 悦子	
(※)第2期実施計画の事業名	医療機能充実事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	専門外来機能の充実と診療機能の評価を図る
事業の対象 (誰を、何を)	救急・小児科並びに周産期医療等
事業の手段・方法 (どのように)	医療機能を強化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.06	468	0.06	468	0.07	532	0.08	592	116.7%
内訳	正職員	0.06	468	0.06	468	0.07	532	0.08	592	116.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		468		468		532		592		113.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	468		468		532		592		113.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	受付及び会計業務は専門の知識と経験、実績を有する業者に委託しており、当該業務は効率的・円滑に遂行されている
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病床利用率	%	87.9	90.1	91.2	93.0	93.4
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入院平均単価	円	52,831	51,603	56,217	56,372	58,000
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	平均在院日数	日	12.2	13.5	12.9	12.5	12.0
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	時間外救急受入患者数	件	7,397	7,130	7,412	8,000	8,000
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	外来診療科	科	19	19	19	19	21
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		入院単価は増加傾向にあるが、C型肝炎治療薬の影響も大きい							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		平均在院日数の適正値を探り増収につなげる 消化器病センターなど専門外来の充実を図る							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	MRI増設による利用者増、救急外来の受入増	
現在抱える課題と対策	課 題	平均在院日数の短縮だけでなく、救急の受入や手術件数を増やす
	対 策	ベッドコントロールセンターによる稼働率調整、近隣消防訪問による受入強化
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新規入院患者数の増、病床稼働率の増、近隣市町救急隊の受入、かかりつけ医に対する営業活動などにより収益の好転が望まれる	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局総務課		担当課長名	福田 哲郎	
(※)第2期実施計画の事業名	医療従事者確保事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	2	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	助産師・看護師の適正配置により、充実した医療サービスを提供する
事業の対象 (誰を、何を)	助産師・看護師
事業の手段・方法 (どのように)	助産師・看護師確保対策や修学資金貸与制度の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		8,973		9,522		8,539		9,300		89.7%
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.30	1,920	0.30	1,920	0.30	1,880	0.30	1,840	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.20	1,560	0.20	1,520	0.20	1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360	0.10	360	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		10,893		11,442		10,419		11,140		91.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	10,893		11,442		10,419		11,140		91.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	人物評価については看護部長等の視点が不可欠であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	看護師人数		273	275	271		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助産師人数		11	10	10	300	300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修学資金貸与人数		9	11	8	8	15
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				採用人数を超えて退職人数が出たため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	病院合同就職説明会への参加や学校訪問等で、病院見学会に着実につなげ、受験者が増加しているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成28年当初で看護師18人、助産師1名を採用し、着実に人員を確保できている	
現在抱える課題と対策	課 題	看護ないし医療の質の向上を目指す
	対 策	看護大学出身者の助産師・看護師を積極的に採用していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	修学資金の貸与により早期に優秀な人材の確保に努め、魅力ある職場環境の整備を継続し、見学・インターンシップで充実した教育体制をアピールしている。病院合同就職説明会を活用することで見学・インターンシップへの参加人数が増えており、安定した看護職員の確保が予想されるため	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	休日急病診療所運営(管理事業を含む)事業	財務会計上の事業名	休日急病診療所 管理事業/運営事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2071 3	財務会計上の短縮番号	3580/3582
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目1診療機能の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	管理事業:休日急病診療所の施設管理 運営事業:通常の医療機関が行っていない日・祝日の診療
事業の対象 (誰を、何を)	管理事業:休日急病診療所 運営事業:池田市民他
事業の手段・方法 (どのように)	管理事業:通信運搬費、機器借上料、病院企業会計繰出金(管理経費、光熱水費、使用料) 運営事業:日曜・祝日・年末年始の診療、内科・小児科・歯科、午前9時～午後4時
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立休日急病診療所設置条例

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		57,255		60,946		56,609		58,819		92.9%
主な 内訳	報償金	32,703		32,988		30,969		32,109		93.9%
	病院企業会計繰出金	13,099		14,159		13,682		14,012		96.6%
	医薬材料費	3,800		6,094		4,408		3,600		72.3%
人件費(人・千円)		2.10	10,890	2.10	9,630	1.70	9,170	1.55	8,620	81.0%
内 訳	正職員	1.20	9,360	0.90	7,020	1.00	7,600	1.00	7,400	111.1%
	再任用短時間勤務職員		0	0.30	1,080	0.20	720	0.15	540	66.7%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.90	1,530	0.90	1,530	0.50	850	0.40	680	55.6%
支出合計 A		68,145		70,576		65,779		67,439		93.2%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	32,854		39,312		32,836		29,106		83.5%
	うち受益者負担 B	5,915		7,403		5,544		4,914		74.9%
	一般財源 C	24,401		21,634		23,773		38,333		109.9%
一般財源比率 C÷A		35.8%		30.7%		36.1%		56.8%		117.9%
受益者負担率 B÷A		8.7%		10.5%		8.4%		7.3%		80.3%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		各健保組合で窓口負担の割合が決められている為、患者数が増加しないと受益者負担を増加させる事はできない。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	医療事務の委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	休日急病診療所の運営についてH23に池田市医師会に打診したが、折り合いがつかなかった。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	管理経費、光熱水費	千円	3962	5023	4,547	4875	4875
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	電信料	千円	216	221	217	240	240
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	3,360	3,730	3,198	3105	3250
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				受診者数や必要経費は、年末年始の診療日数やインフルエンザ等の感染症の流行によって変動するため。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	H25・26は年末年始の診療日数が8日間(通常は5日間)だったこと、特にH26～インフルエンザの流行も重なり受診者数が大幅に増加したが、H27以降は3100人ぐらいで推移すると思われる。患者数は感染症等の流行によって変動し、日・祝日のみの休日診療という位置づけであるため、現状以上に効率的に運営することは困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	祝日が年々増えてきて、休日診療の実施日が増加している。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	大雨により地下の部屋に水が入り湿気を含んだ為にかびが発生しやすい。除湿が問題になっている。
	対 策	市民病院側が壁の張替え、除湿器を設置してくれているが、完全除去には至っていない。市民病院と対策を考えていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民に休日の医療を提供するサービスとして必要。歯科については、民間の休日診療の拡がりによりニーズに変化が出ているが、急患への対応など休日診療所の利用者もいることから現状維持。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	北脇 悦子	
(※)第2期実施計画の事業名	地域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2072	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目2地域医療連携の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	病診連携の強化・地域医療の確保
事業の対象 (誰を、何を)	地域医療機関及び市民
事業の手段・方法 (どのように)	講演会・勉強会の充実
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第4条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.06	468	0.06	468	0.06	456	0.06	444	100.0%
内訳	正職員	0.06	468	0.06	468	0.06	456	0.06	444	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		468		468		456		444		97.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	468		468		456		444		97.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	講演会や勉強会の企画運営など業務の一部が可能である
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	参加者へのサービス向上が期待できるが、現在講師は当院の職員で対応しており、コスト面では難しいと考えられる
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	紹介率	%	64.2	66.2	73.2	70	70
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	逆紹介率	%	51.4	52.4	59.7	60	63
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				講演会・勉強会を実施することで、病診連携の強化や地域医療の確保につながっている					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				指標値は順調に推移し一定の成果はでているが、かかりつけ医への働きかけを強化することで、指標値数の増加が期待できる					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度の紹介率・逆紹介率要件改正に伴い、関係職員が紹介率・逆紹介率連絡会議を毎月開催し、運用の改善を図った	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	病院幹部が地域の医療機関へ訪問することで病診連携の協力体制の強化を図る	
現在抱える課題と対策	課 題	病診連携のさらなる推進のため、地域の医療機関からの紹介患者と地域の医療機関への逆紹介患者の増加を図る
	対 策	紹介患者と逆紹介患者を増やすために、地域の医療機関へのさらなる働きかけが必要
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	急性期医療病院として地域医療と連携し、紹介率・逆紹介率を向上させることにより増収につなげる	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	北脇 悦子	
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目3広域医療の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	近隣病院や高度な医療機能を有する大学病院等の病院や特定機能病院との連携を強化する
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院と他の医療機関
事業の手段・方法 (どのように)	がん治療地域連携バス(診療計画表)の活用と病院間における情報システムのネットワーク化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条、第4条

2 事業費等

区分	25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)									-	
主な内訳									-	
									-	
人件費(人・千円)	4.10	31,980	4.10	31,980	4.08	31,008	4.08	30,192	99.5%	
内訳	正職員	4.10	31,980	4.10	31,980	4.08	31,008	4.08	30,192	99.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	31,980		31,980		31,008		30,192		97.0%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	31,980		31,980		31,008		30,192		97.0%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担がないため									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	地域医療連携関係の入力業務と予約業務は委託業者で対応しコスト削減につながっている
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	がん治療地域連携バス(診療計画表)の作成	種類	3	-	-	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	肝がん登録医療機関数	機関	8	8	8	8	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	乳がん登録医療機関	機関	53	53	53	53	53
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	胃がん登録医療機関	機関	16	34	43	43	43
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	がん治療地域連携バス(診療計画表)の種類や登録医療機関数の拡充							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	本事業は、情報システムのネットワーク化やがん治療地域連携バスで広域医療を強化していくもので、大阪府がん診療拠点病院として、近隣市町のみならず広範囲の医療機関と連携するためには、がん治療地域連携バスの種類拡大が必要						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	がん治療地域連携バスの内容精査と種類拡大については、医療職を中心に進めていく	
現在抱える課題と対策	課 題	がん治療地域連携バスの種類拡大については関係医療職(特に医師)の関与が不可欠
	対 策	拡大に必要な関係医療職との調整
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域連携バスにより、病院と診療所の役割分担が進み、紹介・逆紹介が活性化すると期待	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療対策事業	財務会計上の事業名	広域医療対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073 2	財務会計上の短縮番号	3333
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目3広域医療の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の休日、祝日、夜間における急病や緊急時医療の対応
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	豊能広域子ども急病センター及び豊能地域二次救急医療対策の運営費を、池田市・豊中市・箕面市・吹田市・能勢町の4市2町で負担する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 16 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	豊能地域救急医療対策事業運営費補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		5,866		6,080		10,434		12,048		171.6%
主な内訳	負担金	5,865		6,079		10,433		12,048		171.6%
										-
人件費(人・千円)		0.01	78	0.01	78	0.05	380	0.05	370	500.0%
内訳	正職員	0.01	78	0.01	78	0.05	380	0.05	370	500.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		5,944		6,158		10,814		12,418		175.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	5,944		6,158		10,814		12,418		175.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	委託より、自主運営が望ましい

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	子ども急病の患者数	人	3,078	3,105	3,170	3,200	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				休日、祝日、夜間の急病や緊急時における医療対応を行った				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			4市2町で運営をすることで、池田市民を始め多くの方がいざと言う時に緊急で対応してくれる医療機関を確保できていることは、大変有意義なことだと思われる。ただ、建物の老朽化が進んでおり、現在改修中である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	豊能広域子ども急病センターが設立され、診療時間外における小児(中学生まで)の診察等の実施	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急病や緊急時医療の必要性があり、その成果を収めている。27年度より、改修工事を行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	建物の老朽化
	対 策	27年度から28年度にかけて、改修工事を行っている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	小児救急を取り巻く状況や受診者数の変化に応じ、安定的に継続させていく必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局 経営企画室		担当課長名	藤本 智裕
(※)第2期実施計画の事業名	経営健全化事業		財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2074	1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実		
	項目	項目4経営の健全化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 ( 病院事業 )
事業の目的(どのような結果を得るか)	収益の確保及び費用の削減による病院経営の健全化
事業の対象(誰を、何を)	市立池田病院
事業の手段・方法(どのように)	新入院患者数の増加及び診療単価の向上
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	600	-	-	-	-	
主な内訳						
人件費(人・千円)	2.03, 12,324	2.03, 12,389	2.01, 11,276	2.01, 11,044	99.0%	
内訳	正職員	1.38, 10,764	1.38, 10,764	1.16, 8,816	1.16, 8,584	84.1%
	再任用短時間勤務職員	-	-	0.10, 360	0.10, 360	-
	任期付職員(フルタイム)	-	-	-	-	-
	任期付職員(短時間勤務)	-	-	-	-	-
	非常勤職員	0.65, 1,560	0.65, 1,625	0.75, 2,100	0.75, 2,100	115.4%
臨時任用職員	-	-	-	-	-	
支出合計 A	12,924	12,389	11,276	11,044	91.0%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他( )				-	
	うち受益者負担 B					
一般財源 C	12,924	12,389	11,276	11,044	91.0%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	経営健全化策の検討は職員が主体性を持って実施すべきものであり、アウトソーシングには馴染まないと考え。なお、検討過程において業務委託も活用しており、当年度は将来ビジョン策定及び病棟再編シミュレーションを委託した。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収益の確保(繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	9,083,392	9,193,632	9,632,924	10,122,381	10,548,193
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	費用の削減(損益勘定留保資金を除く)	千円	9,113,866	9,428,866	9,911,391	10,346,563	10,192,750
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実質収支(繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	▲ 30,474	▲ 235,234	▲ 278,467	▲ 224,182	355,443
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	内部留保資金	千円	577,670	273,757	123,491	▲ 14,785	1,002,234
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	前年度と比較して実質収支は悪化し、内部留保資金は減少しているため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	収益は前年度に比べて大幅な増加となったものの、臨時的な要因があり、また、材料費も同様の大幅な増加となっているため、経常的な増収体制には至っていない。まずは診療単価を引き上げ、収益性の向上を図ることが必要であると考え。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施				
見直しの内容	新たな中期経営計画を策定した。				
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他				
上記の内容	地域の診療所に対し当院に患者を紹介してくれるよう訪問活動を行うほか、「断らない救急」を標榜して積極的な救急患者の受入を進めるなど、患者数の増加や診療単価の増額を図る。また、人件費の適正化については、市立池田病院経営委員会に諮問し、給与体系の検討を進める。				
現在抱える課題とその対策	<table border="1"> <tr> <td>課題</td> <td>診療単価(特に入院単価)が低い。収益性が低い。人件費比率が高い。</td> </tr> <tr> <td>対策</td> <td>手術につながる紹介患者や救急患者を増やし、診療単価の増加を図る。市立池田病院経営委員会に対して諮問を行い、外部委員を含めた検討を行う。</td> </tr> </table>	課題	診療単価(特に入院単価)が低い。収益性が低い。人件費比率が高い。	対策	手術につながる紹介患者や救急患者を増やし、診療単価の増加を図る。市立池田病院経営委員会に対して諮問を行い、外部委員を含めた検討を行う。
課題	診療単価(特に入院単価)が低い。収益性が低い。人件費比率が高い。				
対策	手術につながる紹介患者や救急患者を増やし、診療単価の増加を図る。市立池田病院経営委員会に対して諮問を行い、外部委員を含めた検討を行う。				
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針					
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他				
選択の理由	市立池田病院経営委員会の答申を受け、人件費の適正化に努めるとともに、大阪府地域医療構想を踏まえた病棟再編成も視野に入れながら、地域の医療ニーズに沿った診療科の強化を図りつつ、さらなる経営の健全化に努める。				